

振興会だより

北海道千歳高等支援学校
進路指導・卒後支援振興会事務局
第18号
令和6年6月5日(水)

◇ 新年度の始まりに◇

校長 久富 正規



今年は、春の訪れが早いと感じていましたが、連休後は、寒さを感じる日もあり、体調を整えるのにも苦労しました。ようやく青く高い空と上着を脱ぎたくなるような日差しに初夏を感じさせるようになりました。

さて、昨年度5月に新型コロナウイルス感染症が5類へ移行されたことから積極的な取組を進めてまいりました。学校でも様々な学習を展開し、より充実したものとなるよう全職員で努力してまいりました。

3月の卒業式は、22名の卒業生が本校を巣立ち、新たな生活を始めています。これからは、立派な社会人として社会に貢献できるように期待しています。

4月9日には、2学科3学級24名の1年生を迎え、入学式を行いました。1年生に加え、2年生21名、3年生17名の62名で令和6年度をスタートしました。学校、事務部を合わせて教職員41名でこれからの教育活動を進めてまいります。

本校「進路指導・卒業支援振興会」は、本校在籍生徒の保護者の他、卒業生(卒業後3年まで)の保護者で構成され、「進路指導、卒後支援の進进行を図る」ことを目的として設立されています。卒後支援の担当者からも卒業生の生き生きと働き活躍している様子について報告を受けていますが、大変嬉しく頼もしく感じています。これも一人一人の生徒の卒業後の自立・社会参加を見据え在学中から卒後3年までの一貫した支援を実施するための大きな役割を担っていただいている本振興会のお陰と感謝いたします。

昨年度から新型コロナウイルス感染症の位置付けが変わったことから本振興会の業務もその時の状況を見極めながらではありましたが様々な事業を実施いたしました。これまでの感染対策を優先しなければならなかった時から状況も変わってきています。社会で生活すると様々なことがあり、疲れたり不安になっている方もいらっしゃるのではと推察いたします。そして、本会を必要としている方がいらっしゃるのではと改めて感じます。社会は、大きな変容の時にあり、生活することも決して容易い状況ではありません。不安を感じながら毎日を過ごしている方やどうしたら良いのか悩んでいる方がいらっしゃると思います。全ての不安や悩みをすぐに解決できる訳ではありませんが、誰かと一緒に話をしたり、考えたり、ただ一緒にいることで心や気持ちに余裕ができることがあります。少しの心の余裕は、大きな生活の助けにはならないかもしれませんが、一緒にいる人の存在を確かに感じる事ができます。皆さんのお話を聞くための機会を「どうしたらできるのか」という視点で考え様々な業務を進めたいと思います。

様々な社会情勢を見極めながらの業務推進となりますので当初の計画通りにならないこともあると思います。それでも学校としては、より一層の進路指導、卒後支援の充実に努めてまいりますので、振興会会員の皆様の御理解、御協力をお願いいたします。

◇ 会長より挨拶◇

会長 竹内 千佳

今年度、卒後支援振興会会長を務めさせていただくことになりました、竹内と申します。平素より皆様には、活動への御理解と御協力を賜り、誠にありがとうございます。

高校の3年間はあっという間で、新型コロナウイルスの影響の中、高校受験で子ども以上に親が緊張していた日を昨日のように思い出します。入学当初は、「学校の清掃作業の手順を覚えられるのだろうか。」「授業についていけるだろうか。」と心配をしていましたが、担当の先生の丁寧な指導や同級生からのサポートもあり、一つ一つできることを増やしていく息子を側で見ていて成長を感じていました。4月から通っている就労継続支援B型の事業所では、屋内外の清掃を中心とした作業をしています。高校生活で習ったことを実践し活かして頑張っています。

また事業所の余暇活動の中で、ローカルラジオに参加したり、イベントやレクリエーションで歌を歌ったりなど、人前で何かを披露する場にも積極的に参加し楽しんでいるのを見て、在学中に担任や副担任の先生が、息子の好

きな事、出来る事に注目していただき、長所を伸ばしながら応援してくれるなど、御尽力していただいたおかげだと感謝しております。そしてあっという間に感じた高校の3年間は、息子にとってとても実りある充実した3年間であったと思っています。今、息子が就労している事業所には、偶然、私が中学生の時の担任だった先生が、現在勤めています。私の昔の恩師である先生に、今息子が毎日お世話になっていることに御縁と嬉しさを感じました。

卒業後も、思春期の貴重な3年間を一緒に過ごした友人や先生達との繋がりを感じることに、これからの進路において迷った時、困った時に相談できる場所があるのは、子ども達にとってとても重要なことだと思います。今後とも、振興会への保護者の皆様の御理解御支援をよろしくお願いいたします。

◇令和5年度 進路指導・卒後支援振興会総会報告◇

令和6年4月26日(金)に総会を紙面実施しました。

総会次第につきましては、次のとおりです。

- 1 令和5年度 事業報告について
- 2 令和5年度 会計決算報告について
- 3 令和5年度 監査報告について
- 4 令和6年度 進路指導・卒後振興会事業計画(案)について
- 5 令和6年度 進路指導・卒後振興会会計予算(案)について
- 6 令和6年度 進路指導・卒後支援振興会役員(案)

各案件につきまして、参加会員総意で承認されました。

◇令和6年度 進路指導・卒後支援関係行事予定◇

	進路指導関係	卒後支援関係		
		訪問支援	招集支援	文書支援
一学期	・全学年 保護者懇談会(4～5月) ・3年 職業相談(4月) ・2年 現場実習(6月) ・3年 現場実習(課題別)6月 ・1年 職場・福祉事業所見学(6月) ・3年 職業講話(6月) ・2年 GH、HW、相談事業所見学(7月) ・3年 前提実習事前面接 ・全学年 学年懇談、進路ガイダンス	・9回生進路先挨拶回り		・振興会だより18号発行(6月) ・クローバーだより23号発行(6月)
二学期	・3年 前提実習(9月) ・1年 現場実習(9月) ・2年 現場実習(9～10月) ・2年 四者懇談週間 ・全学年 学年懇談、進路ガイダンス	・7～9回生進路先訪問		・クローバーだより24号発行(9月) ・事業所等への年賀状、挨拶
三学期	・1年 現場実習(2月) ・2年 現場実習(課題別)(2月) ・3年 保護者懇談週間(2月) ・振興会役員会(2月) ・1～2年 四者懇談週間(3月) ・同窓会入会式 2/28(金) ・卒業式 3/1(土) ・1～2年 学年懇談、進路ガイダンス	・7～9回生進路先訪問	・同窓会総会 ・同窓会行事 ・同窓会入会式 ・先輩との交流会	・振興会だより19号発行(2月) ・クローバーだより25号発行(2月)

◇9回生 進路先（卒業時点）◇

<一般就労>

地 域	進 路 先	業 種
千歳市	株式会社碧雲堂ホテル&リゾート ポルトムインターナショナル北海道	サービス業
	株式会社北海道興農社 Milk Stand	小売業
	株式会社ケイシイシイ	製造業
恵庭市	株式会社ダイイチ ダイイチ恵み野店	小売業
	DCM 株式会社 恵庭商品物流センター	運輸業
苫小牧市	ハーバー株式会社	製造業

<福祉就労>

地 域	進 路 先	サービス形態
千歳市	株式会社帆の風 千歳事業所	就労A型
	株式会社 メビウス 就労継続支援A型事業所 メビウス	就労A型
	ミナモト就労継続支援事業所	就労A型
	一般社団法人りらサポ ピアオフィスリエラ	就労B型
	健心サポート	就労B型
恵庭市	株式会社テイクワン 障がい者就労支援施設 ワークスタジオ恵庭	就労B型
	株式会社はやて 就労継続支援B型事業所 NOVAS	就労B型
	株式会社テイクワン 障がい者就労支援施設 ワークスタジオ恵庭	就労移行
苫小牧市	就労継続支援A型事業所 レラサポート	就労A型
	就労支援センターまろにえ	就労B型
	株式会社スタークリーニング ウェルフェア	就労B型
北広島市	社会福祉法人 北ひろしま福祉会 就労センタージョブ	就労B型

<進学>

地 域	進 路 先	学 科
江別市	北海道はまなす食品株式会社 能力開発センター	食品加工科
札幌市	札幌ベルエポック製菓調理専門学校	カフェ・スイーツ科